

令和3年度事業報告

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日

1 事業の実施状況

例年、事業計画に基づき各事業を実施しているが、引続き新型コロナウイルス感染拡大の影響等から、多くの行事が中止を余儀なくされた。

(1) 食品及び食生活に関する消費者への啓蒙

次の行事等を通じて食品及び食生活に関する消費者への啓蒙を推進しているところであるが、本年度も全ての事業が中止となった。

① フードバーゲンフェア（中止）

フードバーゲンフェアは一般消費者等を対象に例年6月及び10月の2回開催し、各回とも1,000名前後の来場者があるが、事業の性格上感染防止対策が困難であることから、昨年度に引続き各回とも中止とした。

② 「ふなばし市民まつり」行事（中止）

「ふなばし市民まつり」行事の一環として、船橋の産業を広く市民に紹介する「めいど・いん・ふなばし」が、例年7月下旬の3日間、船橋市市民ギャラリーで開催され、パネル及び商品展示を中心に参加しているが、本年度は東京オリンピック開催に伴う警備上の問題から、早々に市民まつり自体が中止となった。

③ 「船橋市農水産祭」(中止)

船橋市農水産祭は例年11月上旬に船橋市中央卸売市場内で開催され、協議会として協賛を行っているが、本年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響から中止となった。

(2) 社会福祉施設に対する食品・飲料の援助

令和3年12月16～17日に船橋市健康福祉局福祉サービス部経由で船橋市の社会福祉施設へ、ロールケーキ、ゼリー、ジュース等コンビナート企業各社の商品を寄贈し、松戸船橋市長より感謝状を頂戴した。

なお、当協議会は長年の寄付活動が評価された平成29年の船橋市市政施行80周年記念式典での受彰をはじめとして、寄付活動により毎年市

政功労表彰を受けております。

また、令和2年度より、船橋市子育て支援部児童家庭課の要請を受け、「フードバンクふなばし」への食品提供を開始している。これまでに11社から食品の提供があり、随時寄贈を実施している。

(3) 労働安全衛生の改善・向上

労働安全衛生の改善・向上に資するため、労働安全衛生委員会の活動を通じて、労働安全衛生の確保、良好な職場環境の形成や労働災害防止の推進に努めている。例年は食品衛生や労災防止の講習会等を数回実施しているが、本年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響から、事故防止啓発ポスターの作成・配布のみに留まった。なお事務局として船橋市保健所主催の「船橋市地域・職域連携推進協議会」活動に引続き参加している。

(4) 環境の整備・保全対策の推進

コンビナート内及び周辺環境の整備・保全の一層の充実のため、千葉県、船橋市等関係機関の協力を得て、街路の清掃・除草・交通安全対策等を行うとともに、コンビナート内共有地の維持管理に努めている。平成30年度より「クリーン&セーフティ」活動を開始し、車両速度40キロ制限の徹底や、南岸壁への照明設備やスピード・バンプの設置など、安全活動を推進して来た。また本年度は11月18日に船橋警察署主催の違法駐車一掃キャンペーン開会式が高瀬町運動広場にて開催され、船橋市長らと共に、当協議会からは専務理事他が参加した。例年は地域貢献活動の一環として、9月に船橋市クリーン推進課等が主催する「船橋ベイエリアをきれいにする日」の清掃活動に参加しているが、新型コロナの影響から本年度は中止となった。一方、10月に同環境政策課が推進する「ふなばし三番瀬クリーンアップ」については、例年より参加者は減少したものの開催され、コンビナート内企業数社が参加した。

(5) 防災対策の推進

一昨年（令和元年）度は、九都県市合同防災訓練の開催を契機に「防災対策立案推進委員会」を数度に亘り開催し、船橋市の新たな津波避難計画や、各社での物資備蓄の在り方、船橋市及びSHIRASEとの防災関連協定に拘わる事項、協議会無線機の使用方針、等多岐に亘り議論を深めたところであったが、コロナ禍の折、昨年度は防災無線聴取テストを実

施したに留まった。本年度も活動は制限されたが、同テストに加え、船橋市との災害時物資供給協定に関するアンケートや、次年度配布予定の防災無線用バッテリーの購入等を実施した。なお別途、後述する海上自衛隊主催の「防災意見交換会」に参加した他、SHIRASE 内備蓄品の購入及び積み込みを実施している。

(6) 赤十字献血・活動への協力（中止）

例年 3 月及び 10 月に千葉県赤十字血液センターの一般献血に協力しているが、昨年度に引続き、一般献血は中止となった。

(7) 通勤バスの運行

公共交通機関が整備されていないコンビナートの地域特性をカバーするため、バス運営委員会を通じ通勤バスの安全かつ円滑な運営に努めた。コロナ禍の折、引続き乗車時のマスク着用や窓開け等を徹底し、各社にて感染者が発生した場合のバス乗車ルールを継続した。

なお、千葉県船橋警察署からの要請によりこれまでのバス運行経路の変更を要請されたことから、バス運行体制の全面的な見直しを行い、令和 3 年 10 月より、委託先としてこれまでの日通船橋運輸(株)に加えて京成バスシステム(株)を加えた 2 社運行体制とし、同時に船橋競馬場駅ロータリーへの乗り入れを開始している。

(8) SHIRASE との災害時の救援体制に関する協定に基づく防災用品の備蓄

南バースに係留中の南極観測船 SHIRASE5002 との間で、同船内の倉庫に当コンビナートのための防災用品を備蓄すると共に災害発生時には同船を帰宅困難者の宿泊施設として利用するための協定を、SHIRASE の所有者である一般財団法人 WNI 気象文化創造センターと平成 27 年度に締結し、以来同船内に防災用品の備蓄を行っている。本年度は寝袋や災害時用トイレを追加購入し、またコロナ禍で積み込みが遅れていた過年度購入の非常食等の SHIRASE への搬入を行った。

(9) 南バースへの海上保安庁大型測量船 2 隻の係留

国土交通省の要請に基づき平成 29 年 1 月より開始した「東京港海の森トンネル」工事に必要な沈埋函コンクリート打設のための南岸壁への沈埋間の係留は、令和元年 5 月末を以て全て終了した。

その後この係留スペースの活用について検討していたところ、海上保安庁からの申し入れにより、新造船の大型測量船「平洋」を令和 2 年 2 月

より係留することとなった。更に令和3年3月から同じく新造船の大型測量船である「光洋」も係留することとなり、SHIRASEの東側に2隻の測量船が係留されるに至っている。

(10) 自衛隊「マリンフェスタ」(中止)

南バースにて長年に亘り行われている自衛隊千葉地方協力本部主催のイベント「マリンフェスタ in FUNABASHI」は例年6月上旬の土・日に開催され、多くの観客が来場しているが、昨年度に引続き本年度も中止となった。

なお当コンビナートでは平成28年に海上自衛隊横須賀地方総監部との間で「災害時の岸壁等使用協定」を締結しました。この協定は、災害時に救助艦船の接岸地として自衛隊に民間埠頭の使用を認める全国初の協定となり、各種マスメディアにて報道されました。また同協定の存在を背景に、平成31年2月以降原則1年毎に、海上自衛隊主催の「防災意見交換会」が行われており、本年度は12月10日に横須賀地方総監部にて開催されました。

(11) コンビナート新年会(中止)

例年1月にサッポロビール(株)千葉工場ゲストルームに於いて70名程度が参加して行われる「新年賀詞交歓会」は、昨年度に引続き本年度も中止となった。

2 会議の開催状況

(1) 総会

① 開催月日：令和3年5月21日(通常総会)

開催場所：京葉食品コンビナート会館3階会議室(実質書面開催)

議案：令和2年度事業報告・収支決算及び会計監査報告、令和3年度事業計画案・収支予算案、令和元年度共有地収支決算並びに令和3年度共有地収支予算、共有地収益金の処分方針について、理事の選任

(2) 理事会

① 開催月日：令和3年5月7日

開催場所：書面決議

議案：令和元年度事業報告、同収支決算及び会計監査報告、理事候補の選任

② 開催月日：令和3年5月28日

開催場所：書面決議

議案：役職理事の選任

③ 開催月日：令和4年3月25日

開催場所：ZOOMによるオンライン開催

議案：令和4年度事業計画案、同収支予算案、令和3年度共有地収支決算並びに令和4年度共有地収支予算、京葉ユーティリティ(株)による共有地預り金の残高について、共有地収益金の処分方針案、社員総会について、等

(3) 業務推進委員会

本年度は、令和3年4月22日及び令和4年3月10日の計2回、いずれもZOOMによるオンライン方式にてされ、令和2年度事業報告・収支決算、理事の交代について、令和4年度事業計画案・収支予算案、令和3年度共有地収支決算並びに令和4年度共有地収支予算、共有地収益金の処分方針案、等総会議案について審議した。

(4) 総務委員会

本年度は、令和3年5月13日、9月16日、11月18日及び令和4年2月17日の計4回、ZOOMによるオンライン方式にて開催され、第39回通常総会提出予定議案、南船橋駅前再開発に伴うロータリー移設、臨海地区での交通違反取締強化、夜間休日連絡先確認、船橋市ふるさと納税協力要請、協定に基づく災害時提供物資アンケート、コンビナートバスの新たな運行体制、共有地施設維持管理状況、年末食品援助、フードバンク船橋への協力依頼、共有地収益金の処分方針案、クリーン&セーフティ活動、等について報告、または協議した。

(5) 労働安全衛生委員会

労働安全衛生活動を自主的、積極的に推進し、労働災害の防止及び労務管理の改善・向上に資するため労働安全衛生委員会を開催している。例年は食品衛生や労災防止の講習会等を数回実施しているが、昨年度同様本年度についても新型コロナウイルス感染拡大の影響から、事故防止啓発ポスターの作成・配布のみに留まった。

① 年末・年始の事故防止啓蒙ポスターの作成・配布

掲載期間：令和3年12月1日～令和4年1月15日

配布枚数：220枚

(6) 防災委員会

一昨年（令和元年）度は、九都県市合同防災訓練の開催を契機に「防災対策立案推進委員会」を数度に亘り開催し、多岐に亘り議論を深めたところであったが、本年度については、コロナ禍の折、全体活動としては第2回目となる防災無線聴取テストを令和3年5月27日に実施したに留まった。

(7) バス運営委員会

本年度は、令和3年6月15日にZOOMにてオンライン開催し、船橋警察署の要請に基づくバスルート変更に対応する為の、バス運行委託先の2社化（日通船橋運輸㈱に加えて新たに京成バスシステム㈱が参入）と船橋競馬場駅バス停の駅ロータリー内への移設、及び料金の変更について審議し、その後のアンケートの実施等を経て最終的に全社より承認を得たことから、令和3年10月1日より新たな体制での運行を開始した。また船橋競馬場駅ロータリー乗り入れに伴う混雑区間の通行等に伴って、運行に一部遅延が見られた事から、改めてタイヤの微修正を行い、令和4年2月1日より施行した。

3 食品工業団地形成促進要綱に基づく手続き

食品工業団地形成促進要綱（昭和45年9月18日付45農経C第2903）に基づき、令和2年度実施状況報告及び令和3年度実施計画を関東農政局経由にて農林水産大臣に提出し、後者については後日大臣認定を得た。

4 協議会と協力関係にある団体等への参画・協力

既述の行事以外に、通常次の行事等に参画又は協力している。

（本年度行事が中止となったものには中止と記載した。なお行事とは別に事務局活動等が行われ参画している場合がある。）

- (1) 千葉県臨海北部工業連絡協議会総会
- (2) 千葉県臨海北部工業連絡協議会役員会
- (3) 船橋市臨海工業地区連絡協議会総会
- (4) 船橋市地域工業団体連合会総会
- (5) 千葉港・木更津港合同保安委員会
- (6) ちばの「食」産業連絡協議会総会

- (7) 第24回ふなばし環境フェア
- (8) ふなばし市民まつり花火委員会 (中止)
- (9) 船橋市地域職域連絡推進協議会
- (10) 船橋市保健所主催「ふなばし食の安全・安心フォーラム」(中止)
- (11) 船橋市生き生き展 (HP上でのデジタル開催)
- (12) ふなばし健康祭り (中止)
- (13) 船橋ベイエリアをきれいにする日清掃活動 (中止)
- (14) 第19回ふなばし三番瀬クリーンアップ
- (15) 自衛隊千葉地方協力本部主催「マリンフェスタ in FUNABASHI」
(中止)
- (16) (一財)WNI気象文化創造センター主催「チャレンジングSHIRASE」
(SHIRASE 艦上での催事) (中止)

以上